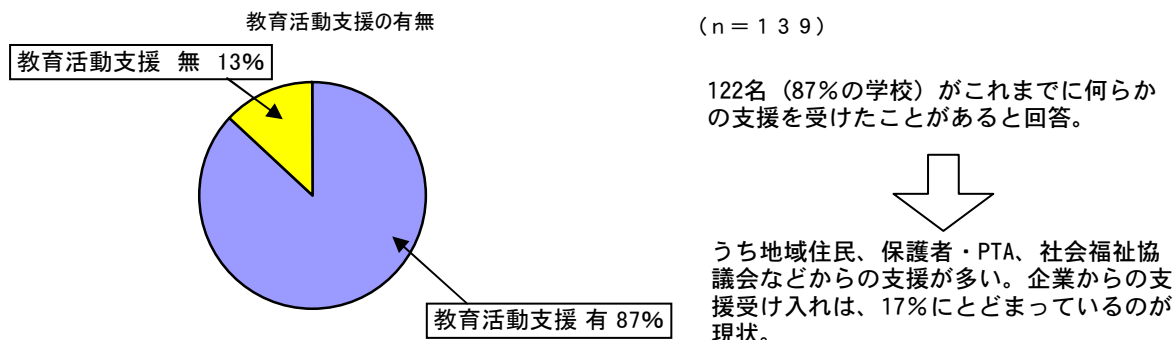


平成19年度「総合的な学習の時間」コーディネーター養成講座における 学校支援メニューの紹介に関するアンケート集計結果

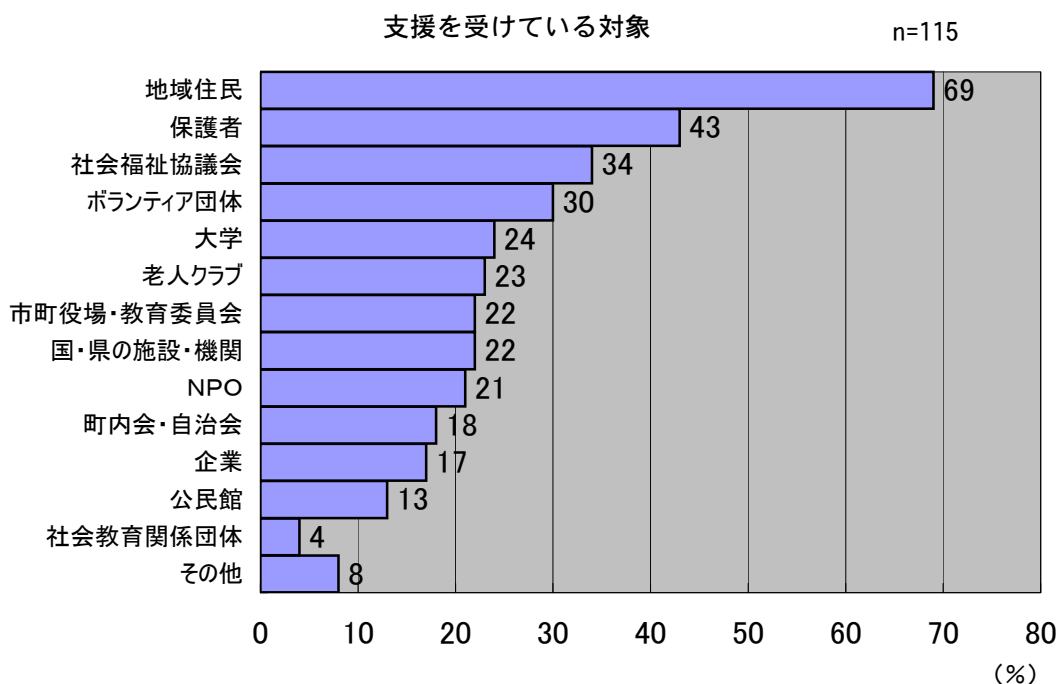
■期日：平成20年1月25日（金） ■会場：滋賀県総合教育センター
■対象：小・中・高等学校・特別支援学校等教職員（139名より回答）

1 学校における地域や専門的な知識・技術をもった方々の教育活動支援の有無



（下記グラフ参照）

2 どのような方々から支援を受けているか。（複数回答）



3 支援を受けた場合、どのような効果があるか。（複数回答）

回答の多かった順に…

(n = 139)

- ①子どもたちの学習に対する意欲、関心度が高まる
- ②知識や理解、豊かな学びの広がりがある
- ③学校と地域との連携が深まる
- ④学校での教育や活動が活性化する
- ⑤子どもと地域の人との結びつきが深まる
- ⑥これからの授業の参考になる

4 学校支援を受けるにあたっての課題や問題点は何か。(複数回答)

回答の多かった順に…

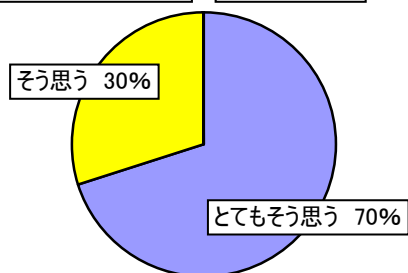
(n = 139)

- ①予算がない
- ②担当する教員の負担が増える
- ③打ち合わせの時間がとれない
- ④どういう人がいるのか、わからない
- ⑤相談する人や機関がない
- ⑥他の教員の理解・協力がいい

5 企業や団体等、学校外部からの支援や協力があると、教育活動がより充実すると思うか。

あまり思わない 0% 思わない 0%

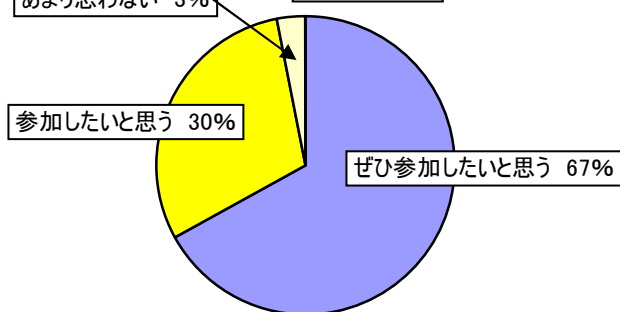
(n = 139)



6 今回のような企業・団体等が学校支援メニューを紹介する機会があれば、参加したいと思うか。

あまり思わない 3% 思わない 0%

(n = 139)



7 県教育委員会生涯学習課に配置している学校支援ディレクターを知っていたか。

(n = 139)

